

## 「さいたま市リーディングエッジ企業」のご紹介

**事業の目的**

- ものづくり企業の成長・発展
- 市内経済の活性化や新たな雇用の創出

**多様な企業が集積**

- 独自の・革新的な技術を有する
- 優れた「研究開発型ものづくり企業」

**認 証**

### SAITAMACITY LEADING-EDGE COMPANIES 2024

### 主な支援内容

(公財) さいたま市産業創造財団と連携し、企業ニーズに即したオーダーメイド型の支援を提供！

**①新技術開発・新事業展開支援**

- 高度な技術力をベースに、新たな技術や製品の開発を促進するための補助を実施
- 認証企業の経営者間の情報交換等を行うため「経営者会」を開催

**②海外展開・販路拡大支援**

- ドイツで開催される展示会に共同出展等を行い、販路拡大や技術交流を促進
- 国際展開のための戦略立案や海外現地調査のための補助を実施

**③人材確保・人材育成支援**

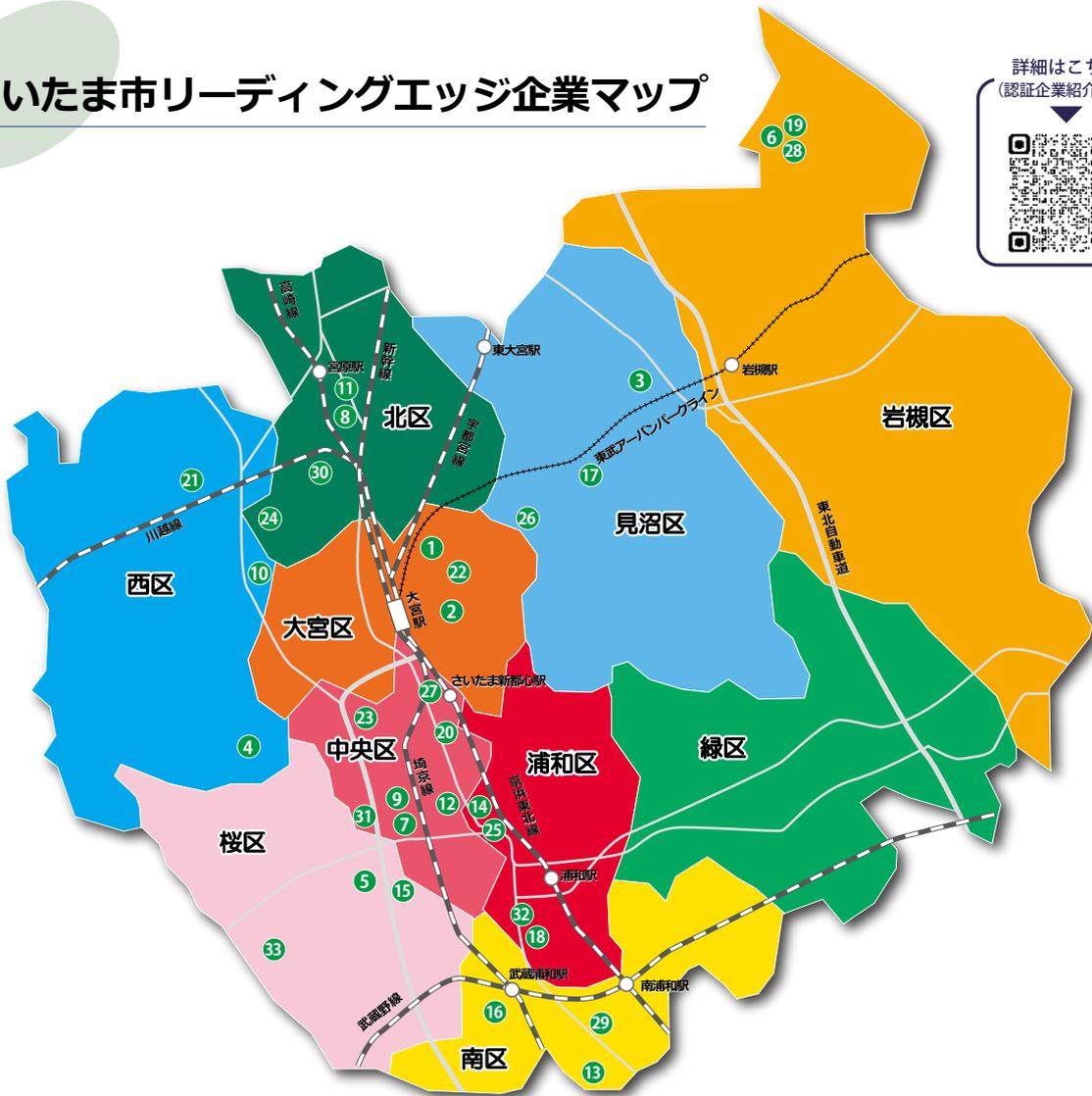
- 大学と連携した合同企業説明会の開催、課題に応じた集合研修等の企画

**④広報・情報発信支援**

- 工業系新聞や、ビジネス誌、地域経済情報誌等を通じた企業情報の発信

# さいたま市リーディングエッジ企業マップ

詳細はこちら  
(認証企業紹介冊子)



- 西 (NISHI)**
- 4 株式会社 エイ・エス・エイ・パイ
  - 10 コンゴテクノロジー 株式会社
  - 21 株式会社 日新化成

- 北 (KITA)**
- 8 コスモリサーチ 株式会社
  - 11 サイエンス 株式会社
  - 24 日本電鍍工業 株式会社
  - 30 ポーライト 株式会社

- 大宮 (MIYAMA)**
- 1 株式会社 朝日ラバー
  - 2 株式会社 アライヘルメット
  - 22 NITTOKU 株式会社

- 見沼 (MINUMA)**
- 3 アンテナ技研 株式会社
  - 17 株式会社 タムロン
  - 26 株式会社 長谷川機械製作所

- 中央 (CHUO)**
- 7 株式会社 きもと
  - 9 後藤精工 株式会社
  - 12 埼玉機器 株式会社
  - 20 仁科工業 株式会社
  - 23 日本ピストンリング 株式会社
  - 27 フォルシアクラリオン・エレクトロニクス 株式会社
  - 31 山田マシンツール 株式会社

- 桜 (SAKURA)**
- 5 株式会社 オリジン
  - 15 ソフトロニクス 株式会社
  - 33 株式会社 渡辺製作所

- 浦和 (URAWA)**
- 14 株式会社 住田光学ガラス
  - 18 株式会社 テクノスコープ
  - 25 株式会社 ハーベス
  - 32 株式会社 レジーナ

- 南 (MINAMI)**
- 13 サイデン化学 株式会社
  - 16 高田製薬 株式会社
  - 29 株式会社 ベルニクス

- 岩槻 (IWATSUKI)**
- 6 株式会社 金子製作所
  - 19 株式会社 東京チタニウム
  - 28 藤倉コンポジット 株式会社

問い合わせ先

さいたま市 経済局商工観光部 産業展開推進課

埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-4

TEL:048-829-1371 <https://www.city.saitama.lg.jp>

# 株式会社朝日ラバー (2008 年度認証)

## ゴムの可能性を追求した高付加価値製品を幅広く提供

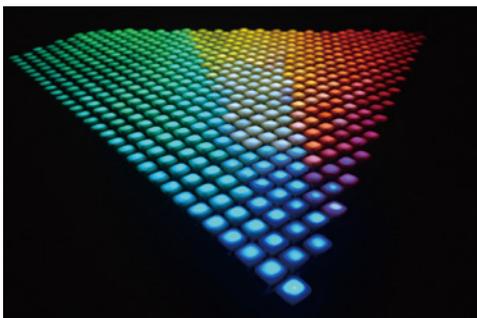
### 事業内容

1970 年の創業以来、電子・電気機器などに使われる高機能ゴム製品の開発に取り組んできた朝日ラバーは、国内、海外向けにさまざまな付加価値を付与した製品を提供しています。蛍光体を配合したキャップを使って光の色や明るさをコントロールできる「ASA COLOR LED」は、自動車のメーターパネル周辺や車内空間の光源として数多く採用され、同社の主力製品となっています。積極的な研究開発投資を続けながら、ゴムと異素材を組み合わせた高品質製品など、時代のニーズにマッチした多数の製品を開発・提供。現在では自動車、情報通信のほか、医療・衛生用ゴム製品や卓球ラケット用ラバーなど、多方面に事業領域を開拓しています。東証スタンダード市場上場。



### 当社の強み

コア技術である「色と光のコントロール技術」「表面改質及びマイクロ加工技術」「素材変性技術」の3つが最大の強みとなっています。長らく自動車のインテリアに使われてきたゴム製カラーキャップ「ASA



COLOR LAMPCAP」は、高温で発光する白熱灯への耐性が求められるなかで発色をコントロールできることから主力製品となり、そしてその技術をさらに進化させ、2000 年 2 月、新たに「ASA COLOR LED」を開発しました。

蛍光体をシリコンゴムに混ぜて多様な色彩をコントロールできるこの製品には、白熱灯時代からのノウハウが生かされ、青色 LED の光を 10,000 色以上のカラーバリエーションで提供することを可能にしています。自動車の LED 化にとどまらず、他社にはマネのできない製品として、国内外の自動車メーカーの多くの車種に採用されています。

### 注目ポイント

医療工場として 2002 年に第二福島工場を新設、2017 年には白河工場の敷地内に白河第二工場を新設し、医療・ライフサイエンス分野の製品を生産するクリーンで安全性の高い生産環境を整備しました。あらかじめ薬液が充填された注射器の押し子に使用されるゴムや点滴用製品を中心に、近年では大腸内視鏡の操作や採血をトレーニングできる医療用シミュレータ製品にも注力。



2023 年 8 月には、医療関係の学生向け教育ツールとして、心臓の血管の位置関係を正しく配置した 3D モデル「CA (Coronary Angiography: 冠動脈造影) トレーナー」を開発するなど、今後のさらなる成長が期待される分野です。



### ■企業メッセージ

当社のスローガンは、ゴムの特性を踏まえて創業者が掲げた『弾性無限への挑戦』です。産学連携や協業により積極的にネットワークを広げていくながら、ゴムだからこそできる無限の可能性で未来を創り、社会に必要とされるゴムメーカーを目指してきました。これからも開発型企業として、お客様への提案力を高め、多様で高度な製品を生み出していけるよう真摯に努力し続けてまいります。



### 会社概要

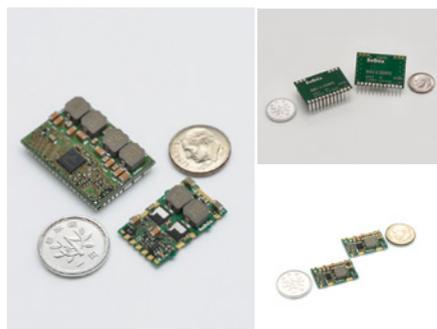
本社：さいたま市大宮区土手町 2 丁目 7-2  
代表者：渡邊陽一郎  
設立：1976 (昭和 51) 年 6 月  
資本金：5 億 1,687 万円  
売上高：71 億 8,000 万円 (2024 年 3 月期、連結)  
主な事業所：大宮営業所 (さいたま市大宮区)、大阪営業所 (大阪府中央区)、名古屋営業所 (名古屋市中村区)、福島工場 (福島県泉崎村) 他 3 拠点  
事業内容：工業用ゴム製品の製造・販売  
<https://www.asahi-rubber.co.jp/>

# 株式会社ベルニクス (2008 年度認証)

## 産業用電源技術を活かし、創意と工夫に満ちた製品を開発

### 事業内容

産業用電源装置メーカーであるベルニクスは、医療用電子機器、列車制御装置、航空機搭載電子機器、防災通信システム機器、原子力発電システム機器、衛星通信など、幅広い産業に高性能な電源装置を提供しています。近年では、ワイヤレス給電技術の開発にも注力し、家庭やオフィス向けの電源ソリューションや、電動アシスト自転車のシェアリングサービスなど、新たに B to C 事業にも進出。国際展開も積極的に進め、米国の半導体専門誌「Semiconductor Review」にて「TOP FPGA SOLUTIONS COMPANIES IN APAC 2022」に選出されるなど、グローバル市場でも存在感を示しています。経済産業省「元気なモノ作り中小企業 300 社」選出 (2008 年)。特許庁「知財功労賞」特許庁長官表彰 (2022 年度) ほか受賞歴多数。



### 当社の強み

1978 年の設立以来、エレクトロニクス製品の心臓部といえる電源装置の開発を続け、多くの産業インフラを支えてきました。超小型、超低ノイズ、超高絶縁で、かつ各種安全規格 (医療規格・航空機規格・情報処理規格など) にも対応する絶縁型 DC-DC コンバータや、超小型、超高効率、超高速応答の POL (非絶縁型 DC-DC) コンバータなど、生活に必要な製品を生み出す高度な技術力が最大の強みとなっています。

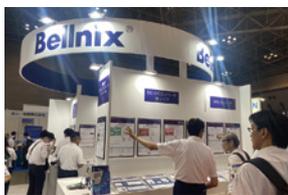


### 注目ポイント

近年は事業領域を拡大し、B to C 市場にも積極進出。長年培ってきた産業用電源技術を活かし、2011 年には埼玉大学との共同研究をスタート。さまざまな特許を取得し、2015 年には世界初となる非接触給電による電動自転車の実証実験に成功しました。その後の実証実験や社会実験を経て、2018 年には電動アシスト自転車によるシェアサイクルを世界に先駆けて事業展開しています。



また、電磁誘導方式のワイヤレス給電システム「POWER SPOT (パワースポット)」を開発し、2019 年には社内ベンチャーとして「ベルデザイン」を設立。ワイヤレス給電において、機器を左右に回すだけで直感的に操作ができるオーガニックユーザーインターフェース方式などを取り入れ、保温・加熱マグカップや卓上照明などを製



品化しました。ワイヤレス給電は金属の接点がなく、水に濡れても安全な技術であり、自動車、住宅、不動産、鉄道、家電など、各業界との新たな製品・サービスの開発が続々と進んでいます。

### 代表メッセージ

これまで私たちは、創意と工夫に満ちた独創の技術で優れた価値を提供し、世界の人々の「幸せの創造」の実現に貢献したいという経営理念のもと、先端電源技術の開発にチャレンジしてきました。最新技術は単独で存在するものではなく、常にお客様とともに有ることを忘れてはならないと思っております。創造性豊かに未来を信じるエンジニア集団として、今後も一つひとつ愛を込めて取り組んでまいります。



### 会社概要

本社：さいたま市南区根岸 5-7-8  
代表者：鈴木健一郎  
設立：1978 (昭和 53) 年 6 月  
資本金：2,000 万円  
従業員：69 名 (2024 年 9 月末)  
主な事業所 テクニカルセンター (さいたま市南区)、デバイスセンター (さいたま市南区)  
事業内容：産業用電源装置の設計・開発・製造・販売など  
<https://www.bellnix.co.jp/>

